

日本板硝子株式会社の PR オートメーション導入事例を公開

——DX 推進で BtoB 広報の発信力向上を目指す——

広報 PR のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するプラップノード株式会社（本社:東京都中央区、代表取締役:渡辺幸光、以下 プラップノード）は、日本板硝子株式会社様の PR オートメーション導入についての事例記事を公開いたしました。



国内ガラス生産の高シェアを誇る日本板硝子株式会社。従来、記者クラブ以外への情報発信は積極的に実施していなかったという同社ですが、広報力の強化を目指し「PR オートメーション」を導入しました。

BtoB 広報ならではの掲載獲得の難しさ、広報ネタ発掘の大変さを感じていたという広報部のお二人に、DX ツール導入でどのような影響があったのか？ 発信力向上の秘訣を伺いました。

詳細はこちら

DX 推進で BtoB 広報の発信力向上を目指す

<https://pr-automation.jp/case/article-up/3095/>

【会社概要】

プラップノード株式会社

設立：2020年3月2日

代表者：渡辺 幸光

資本金：2億円（資本準備金を含む）

事業内容：デジタルコミュニケーション領域におけるソリューション提供・PR オートメーションの開発販売

URL：<https://www.prapnode.co.jp/> <https://pr-automation.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

プラップノード株式会社 桃井・野中

TEL：03-4570-3150 Mail：info@pr-automation.jp